

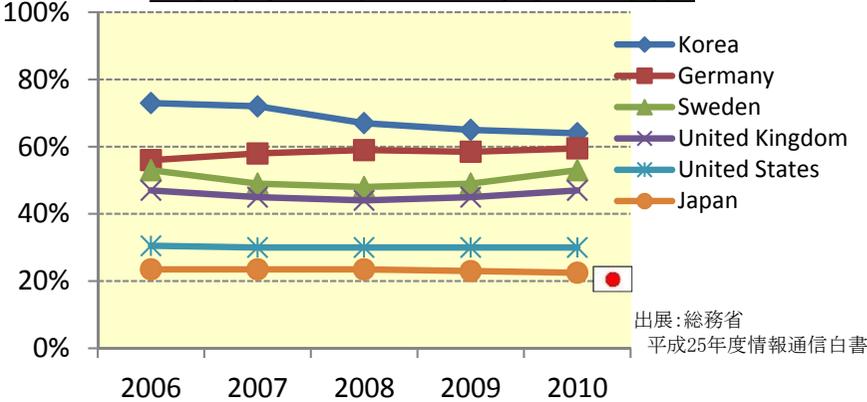
# ICT人材育成のための取組について

平成27年12月  
総務省北陸総合通信局

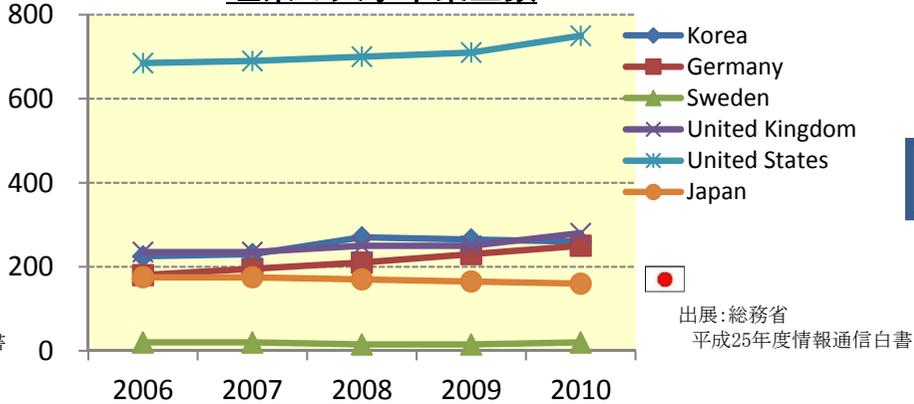
# ICT人材育成のための取組について

## 背景

### 大学卒業生に占める理系学生の割合



### 理系の大学卒業生数



イノベーションの実現には、新たな技術が必要となるが、その創出に取り組む理系人材が諸外国と比較して不足しており、さらにハイレベルの教育を受けたICT人材は、極めて不足。

## 現状

### 人材育成

学生

#### ● 情報通信関係資格取得の推進

- 【無線従事者認定校等】  
富山大、富山県立大、金沢大、金沢工大、金沢高専、福井大、福井工大
- 【電気通信主任技術者認定校】  
富山大、富山県立大、金沢大、金沢工大、福井大、福井工大
- 【工事担任者認定校】  
県立魚津工高、金沢工高専、福井工大付属福井高、県立奥越明成高
- 平成27年度は、富山大学、富山県立大学、福井大学へ講師を派遣

#### ● 寄附講座の開設

- 北陸先端科学技術大学院大学とNECがサイバーセキュリティの寄附講座を開設(H26)

#### ● 総務省提供講座の開設

- ICT行政専門家、研究者、電気通信事業者等の専門家の講師で構成
- 早稲田大学 「情報通信と国際標準化」(13回)
- 名古屋工業大学 「情報通信技術政策」(4回)

#### ● 総務省職員の派遣

- 北陸先端科学技術大学院大学へ総務省職員を特任教授として派遣

#### ● ICT関連コンテストの開催

- 起業家甲子園・起業家万博(NICT)
- ビジネスモデル発見&発表会(テレコムサービス協会)
- G空間×ICTトライアルコンテスト(HICC)

#### ● 電波教室の開催

- 小学生を対象にラジオの組立て体験などを通じて電波リテラシーの向上

### 支援ネットワーク



#### ● 北陸情報通信協議会(HICC)

- 北陸地方の産・学・官を結集してICTに関する調査研究及び情報交換を行い、生活の向上、経済活性化を目的として活動。
- 安心・安全部会、G空間×ICT街づくり部会、イノベーション部会、4Kクールジャパン推進部会の4部会を設置し、情報通信の利活用に関する調査研究を実施。また、最新の情報通信技術や制度に関するセミナー・講演会等を開催。
- 会長: 北陸経済連合会会長  
副会長: NHK金沢放送局長、国際ビジネス学院長  
顧問: 富山大・金沢大・先端大・福井大の各学長等  
会員数: 221(うち大学研究者19)

#### ● ICT研究開発機能連携推進会議(HIRP)

- いしかわサイエンスパーク内(能美市)のICT研究開発施設の利活用、大学の知的財産の活用、情報の共有化等により新産業創出を目的として活動。
- 会員になることにより、セキュリティ、ネットワーク等に関する研究開発に北陸StarBED技術センター(大規模エミュレーション環境)を利用可能。
- 会長: (株)アイ・オー・データ機器代表取締役社長  
顧問: 北陸総合通信局長、能美市長、石川県産業創出支援機構副理事長  
代表幹事: 北陸先端科学技術大学院大学教授  
会員数: 89(うち大学10)

### 研究開発支援

研究者

#### ● 戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE) 平成27年度予算 19.6億円

- 戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)は、ICT分野の研究開発における競争的資金。
- 総務省が定めた戦略的重点研究開発目標を実現するためにICTにおけるイノベーションの創出、研究者や研究機関における研究開発力の向上、世界をリードする知的財産の創出、国際標準を獲得することなどを目的として、独創性や新規性に富む研究開発を委託する事業。
- プログラム例: 地域ICT振興型研究開発の経費・期間  
フェーズⅠ: 1課題あたり上限300万円 1か年度  
フェーズⅡ: 1課題あたり上限1,000万円 最長2か年度

プログラム名/新規採択件数	FY27	FY26	FY25
電波有効利用促進型研究開発	12(0)	15(1)	37(1)
地域ICT振興型研究開発	22(3)	22(1)	25(4)
若手ICT研究者等育成型研究開発	17(0)	22(0)	23(0)
重点領域型研究開発	17(0)	23(0)	46(1)
国際標準獲得型研究開発	—	2(0)	3(0)
合計	68(3)	84(2)	134(6)

(注) 括弧内は北陸管内の新規採択件数

## お願いしたいこと

### 人材育成

学生

#### ● 情報通信関係資格取得の推進

- ICT教育を行っている貴学において、認定校申請又は履修者数の増加を図っていただきたい。
- 認定科目の履修時期を早め(3年次まで)に設定していただきたい。
- 資格取得の促進を図るため、貴学の学生要覧又はシラバス等でアピールしていただきたい。
- 資格取得のための科目を履修した学生に、資格申請を促進していただきたい。

#### ● 学生に対するICTリテラシーの向上

- 貴学において、総務省提供講座を開講していただきたい。
- 貴学学生へ各種ICT関連コンテストの参加を働きかけていただきたい。
- 総務省及び北陸情報通信協議会が主催するセミナー等へ学生の聴講を促進していただくとともに、貴学の教授等から講演いただきたい。
- 情報通信行政への理解を一層深めていただくために、総務省職員による特別講義を開講していただきたい。
- 貴学と総務省との人事交流を行っていただきたい。

### 支援ネットワーク



#### ● 電波分野の研究者ネットワークの構築

- 当該ネットワークを構築する際に、貴学の研究者に参画を働きかけていただきたい。

#### ・ 目的

北陸地域の産学の電波分野の研究者のネットワークを構築し、研究者の情報交換の活発化を通じて、電波有効利用の促進に関する研究開発の促進に資するとともに、電波利用を支える人材育成の促進を図る。

#### ・ 活動の概要

- ① 電波利用分野の研究者による会合開催(年1~2回)
- ② 総務省の施策の概要について説明
- ③ 大学、高専における研究開発の現状、電波の専門家育成及び卒業生の就職先、具体的な取組状況についての情報交換
- ④ 意見交換(例:総務省に対する要望等)
- ⑤ その他

#### ● 北陸情報通信協議会(HICC)

- 地域の特性に応じた情報通信の普及、発展を図るため、参加していただきたい。  
※ 特別会員(有識者等)は会費無料

#### ● ICT研究開発機能連携推進会議(HIRP)

- ICT研究開発施設の利活用、大学の知的財産の活用等により新産業の創出を目指しているため、参加していただきたい。  
※ 会費は無料

### 研究開発支援

研究者

#### ● 戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)

- 戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)は研究開発能力の向上に寄与しているため、貴学の研究者から積極的に応募していただきたい。

#### ● 北陸StarBED技術センターの活用

- 新世代ネットワークを中心として、ワイヤレスやセキュリティ等の新しい技術の研究開発において、産・学・官の研究機関・研究者であれば誰でも利用できる北陸StarBED技術センターを活用していただきたい。



# (参考) 起業家、ビジネスモデルの発掘等

## 主な取組

**G空間×ICT北陸まちづくり  
トライアルコンクール**  
(北陸情報通信協議会主催 H27.11.28)

G空間情報(地理空間情報)やICT(情報通信技術)を活用して地域社会の夢や希望を語ることで将来の人材を育成。今回のコンクールは東京で開催されたG空間EXPO学生フォーラムと4K生中継を実施。  
(応募数21件)

**起業家甲子園**  
(NICT主催 H27.3.3)

起業家候補生によるビジネスプランコンテスト  
◆北陸代表  
「Hack for Play」  
石川高専 寺本 大輝さん  
総務大臣賞(最優秀賞)  
協賛企業特別賞 4社受賞

誰でも簡単に楽しくゲーム感覚でプログラミングを学べる教材

**起業家万博**  
(NICT主催 H27.3.4)

ICTを用いた新規事業を発表し、ビジネスマッチングにチャレンジ  
◆北陸代表  
「水稲農家向け水門管理サービス」  
(株)笑農和 下村 豪徳さん  
オーディエンス賞

今までであるようでなかった、水田の水門開閉をリモートコントロールする安価なICT活用製品

**ビジネスモデル発見&  
発表会全国大会**  
(テレコムサービス協会 H27.1.22)

全国の企業、学生や研究者からICTを活用した商品、サービス、アイデアやビジネスモデルを発表  
◆北陸代表  
「クラウド型連絡帳 ゆめちょう!」  
北陸先端大 ドン ウソクさん  
キャンパス部門 総務大臣賞

保育園等の保母さんが手作業で作成していた連絡帳を、画像を交えクラウドサービス化と業務効率化を実現



G空間×ICTグランプリ



北陸総合通信局長賞

## セミナーの開催

- ◆北陸地域ICTイノベーションセミナー2015 (H27.6.15)  
北陸管内のSCOPE研究課題の成果発表と社会実装を目的
- ◆ICT利活用 半島サミットin氷見(H27.11.13~14)  
ICT利活用による地方創生と新たな地域価値の創造に繋げることを目的
- ◆放送コンテンツ等の海外展開促進セミナー(H27.3.18)  
北陸が持つ魅力ある放送コンテンツ等の海外展開促進を目的

## 今後の取組

- コンクールやセミナーの開催等により案件発掘・人材育成
- 女性の起業支援のためのメニューの検討